

2012年度
関西学院大学ロースクール
C日程

一般入試（法学既修者）

憲 法 問 題

○開始の指示があるまで内容を見てはいけません。

【憲法問題】

次の文章を読んで問に答えなさい。

Aは、雇用されていた会社が、現下の不況のなかで倒産したことによって職を失った。Aは、自分と家族の生活を支えるために安定した新しい職を懸命に探したが、それを見つけることはできなかった。やむをえずAは、パートの職を見つけ働いていた。

Aは、低い収入と厳しい労働環境のなかで懸命に働いていたが、時の政府は、厳しい財政状況、日本を襲った大規模な災害の復興資金の捻出、社会構成の高年齢化に伴う支出の増大の抑制等を理由に、国民負担の大幅な増大をはかる政策を打ち出した。Aの生活は、その一環としてなされた所得税の課税基準の引き下げや諸控除の廃止、さらには消費税の引き上げなどによって、ますます逼迫することとなった。

Aは、憲法25条1項が「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」をすべての国民に保障していることを知っていた。そして、上記したような国の行為は、この権利、すなわち生存権を侵害するものではないかと考えた。

問

Aが、この国の行為が憲法25条1項が保障する生存権を侵害すると主張することはできるか。また、主張する場合には、この生存権をどのような法的性質のものとして主張すべきかを説明しなさい。